

コモンズ30ファンド コモンズレター

追加型投信 / 内外 / 株式



渋澤と伊井の想い

【「見えない価値」の可視化を通じて自ら未来を拓く】

あけましておめでとうございます。渋澤健です。私たちは2024年に何を期待すべきでしょうか。

直近の「甲辰」であった1964年は東京オリンピックが象徴する高度成長時代でした。自民党臨時大会で池田勇人が三選の際には大金が動いたと言われ、その数カ月後には池田勇人首は癌治療のため辞職、第一次佐藤栄作内閣が誕生しました。

どうやら今回の甲辰の2024年も動乱の予兆がある政治には期待できそうもありません。我々は期待を寄せるべきところは民間の力の源である企業でありましょう。

企業は世界の情勢や時代の変化にもっとも機敏に反応しなければない存在です。どのような時代環境においても、収入・利益を確保しなければ持続できない宿命を背負っているからです。

今年は、日経平均株価の34年ぶりの高値に喜ぶことよりも、企業の株式市場における価格を支える企業価値に着眼することが大事です。動乱の時代でも、きちんと企業価値を創造できるか。その価値の正当性を株式市場や世間に対して可視化できるか。

コモンズが設立来、重視してきた企業の非財務的な「見えない価値」の可視化については岸田総理の「新しい資本主義実現会議」が提唱した人的資本およびインパクト(リスク調整された利益最大化の軸&課題解決の価値最大化の軸)で新たな展開の窓口を開いてくれました。

また同実現会議で討議した「資産運用立国」が促した東京証券取引所の「PBR1倍割れ問題」の検討も企業の価値創造の可視化が重要です。

PBRと市場の詳しい解説は、コモンズ投信ブログに掲載されている下記の「『トレーダーふっちー流』の投資指標の見方」を是非ともご参照ください。

- ・2020年11月27日「PBRは、なぜ1倍が基準になるの?」:<u>https://www.commons30.jp/contents/trader-fucci/1727/</u>
- ・2020年12月28日「ROEが高けりゃいいってもんじゃない。市場にそっぽを向かれないためにはPBRとPERの見方が大事。」:https://www.commons30.jp/contents/trader-fucci/1831/

平たく言えば、PBR(株価純資産倍率)の「B」である純資産は企業の財務的な「見える価値」であり、「P」は企業の市場価格に当たります。PBRが1倍以上ということは市場が企業の財務的な価値と比べて期待値が高く、1倍以下ということは企業の財務的な価値を割り引いています。

また企業が「ゴーイング・コンサーン」(将来にわたって継続していく前提)であれば一四半期や単年度を測るROE(自己資本利益率)よりも長い期間の期待値を現在価値化していると言えるでしょう。すなわち、①長期的な利益から生じる潤沢なキャッシュフロー、そして、②その①を支える企業の非財務的な「見えない価値」の可視化がPBR向上へつながります。

2024年には、多くの日本企業が「見えない価値」の可視化を通じて自ら未来を拓くことに期待しています。



取締役会長 渋澤 健

- ■格付投資情報センター「R&I ファンド大賞 2023」 投資信託10年/国内株式コア カテゴリー 優秀ファンド賞 2年連続受賞!
- ■第1回「モーニングスター・ファンド・アワード」日本株式部門 最優秀賞 受賞!

Morningstar Awards2023©. Morningstar, Inc. All Rights Reserved. コモンズ30ファンドが日本の国内株式部門のモーニングスター・ファンド・アワード最優秀賞を受賞





基準価額の推移

2009年1月19日 ~ 2023年12月29日



^{※「}分配金込基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

[※]当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みとなっており、純資産総額が500億円までは年率1.078% (消費税込)、500億円を超える部分は年率0.979% (消費税込)、1,000億円を超える部分は年率0.869% (消費税込)、3,000億円を超える部分は0.748% (消費税込)となります。



運用実績

2009年1月19日 ~ 2023年12月29日

基準価額

46,506 _□

(前月末比) +794 円 (1.74%)

騰落率(分配金込)

期間	騰落率
1ヵ月	1.74%
3ヵ月	4.35%
6ヵ月	0.81%
1年	29.88%
3年	38.31%
5年	90.54%
10年	160.85%
設定来	407.68%

純資産総額

536.9億円

(前月末比) +11.1億円(2.12%)

分配金(1万口当たり、税引前)

, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
決算期	分配金
2019年1月	0円
2020年1月	250円
2021年1月	300円
2022年1月	0円
2023年1月	0円
設定来合計	1,910円

[※]基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています。

^{※「}基準価額」およびその「前月末比」は分配落後です。

^{※ 「}騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。税引前分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

[※]分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

[※]収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。



ポートフォリオの状況

ポートフォリオの	構成別比率
株式	96.9%
その他	3.1%

未来コンセプト別	 引比率
ウェルネス	16.5%
精密テクノロジー	16.2%
生活ソリューション	12.9%
資源・エネルギー	9.9%
快適空間	9.5%
新素材	8.9%
地球開発	6.8%
未来移動体	6.4%
ライフサイクル	6.1%
社会インフラ	3.6%
その他	3.1%

組入上位10銘柄

銘柄	未来コンセプト	銘柄概要	組入比率
1 ディスコ	精密テクノロジー	kiru、kezuru、migaku、世界を代表する精密加工装置メーカー	5.1%
2 味の素	ウェルネス	「食と健康の課題解決企業」としての認知を広め、コーポレート ブランド価値向上を目指す	4.6%
3 信越化学工業	新素材	戦略的なポジショニングに優れ、素材メーカー随一の収益性	4.3%
4 東京エレクトロン	精密テクノロジー	創業時のエネルギーが脈々と続く「革新」を続けるグローバル企 業	4.2%
5 三菱商事	資源・エネルギー	変化に強い組織力で、進化し続ける	4.0%
6 ユニ・チャーム	ライフサイクル	世界企業と切磋琢磨し、空白地帯で成長	3.7%
7 日立製作所	社会インフラ	インフラとITをつないで、社会課題を解決する	3.6%
8 丸紅	資源・エネルギー	規律ある経営で収益を積み重ね、いつか総合商社ナンバースリー に	3.6%
9 KADOKAWA	生活ソリューション	IP創出力とIT技術力に支えられ、変化を恐れず挑戦し続ける	3.5%
10 コマツ	地球開発	世界のインフラを作る日本のモノづくり力&ITカ	3.5%

^{※「}ポートフォリオ別構成比」「未来コンセプト別比率」「組入上位10銘柄」に関しては、マザーファンドについての記載になります。 ※各比率はマザーファンドの純資産総額を100%として計算しております。四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。 ※その他とは現金等を指します。

[※]その他とは現金等を指します。

◎ 「未来コンセプト」とは、当ファンドが行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

『資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」



◎運用レビュー

12月のファンドの月間リターンは+1.74%の上昇となりました。

◎運用責任者メッセージ

12月の内外株式市場は、米国の利上げ打ち止め観測が高まり、米国長期金利が低下したことを受けてNYダウが史上最高値を更新するなど欧米の株式市場は上昇しました。こうした流れから米国SOX指数(フィラデルフィア半導体指数)も史上最高値を更新するなど半導体関連株が好調でした。国内株式市場は、日銀の金融政策においてマイナス金利解除の思惑が高まり、円高を伴い株価の上値は重たい展開でした。業種別では東証33業種で、海運業、サービス業、化学が騰落率上位、鉱業、輸送用機器、ゴム製品が下位となりました。

当ファンドは、月間で1.74%の上昇、投資先31銘柄中16銘柄が値上がり、15銘柄が値下がりとなりました。同期間のTOPIX(東証株価指数;配当込)は▲0.23%、日経平均株価は▲0.07%の下落となりました。

当ファンドの株式の組入比率は、96.9%と前月比0.9%の上昇となりました。個別銘柄の月間騰落率では信越化学工業+13.53%、堀場製作所+10.78%、ディスコ+9.01%が上位3銘柄となりパフォーマンスをけん引しました。下位3銘柄は、エーザイ \triangleq 8.08%、デンソー \triangleq 8.08%、エムスリー \triangleq 4.60%となりました。当月、上場来高値を更新した銘柄は信越化学工業、ディスコ、日立製作所、堀場製作所、任天堂、東京エレクトロン(銘柄コード順)の6銘柄、年初来高値を更新した銘柄は9銘柄ありました。なお、9月から組入を開始したLITALICO(7366)が、予定の組入比率に達しましたので開示させていただきます。前月比、組入銘柄数は変わらず31銘柄となっています。LITALICOにつきましては、シニア・アナリスト/ESGリーダーの原嶋のコメントを参考にしてください。

2023年、国内株式市場は2013年のアベノミクス相場以来の上昇となりました。日本が30年ぶりのデフレからの脱却期待で国内株式市場も中長期的な上昇トレンドに入ったと考えていますが、2024年は政治・経済ともに世界的に不確実性も高い一年になると想定しています。1月からスタートした新NISA制度による安定した資金流入が、長期的に相場を下支えしていくことでしょう。引き続き、丁寧な調査・運用を継続していきます。

どうぞ、ご期待ください。

最高運用責任者 伊井 哲朗

2023年12月次運用報告動画

◆2023年12月次運用報告動画もぜひご覧ください!

https://youtu.be/7eTAsjnggel

投資委員会メンバー 〇伊井哲朗、上野武昭、末山仁、原嶋亮介、古川輝之/〇は最高運用責 任者



※組入比率と組入銘柄に関しては、マザーファンドについての記載となります。



9月に「LITALICO」の組入を行いました。 組入理由につきましては「今月のピック!」をご参照ください。



今月のピック!

■ (7366) LITALICO

コモンズ30ファンドで、新たに「LITALICO(りたりこ)」の組入を開始しました。LITALICOという社名は「利他」と「利己」からなる造語で、この二つを同じくらい大事に考えているという価値観を表しており、「障害のない社会をつくる」というビジョンの実現を目指し、障害者の就労支援事業や児童発達支援事業を手掛けています。

もとより事業内容が社会的意義の高いものであることに加え、上述のビジョンに強く共感した優秀な人材が集まっているということで注目していましたが、経済的リターンの面で確信が持てず、投資に踏みきれない状況にありました。そんな中、2020年にエムスリーで取締役経験のある辻氏がCFOに就任したのに続き、2023年にはリクルートで「スタディサプリ」を立ち上げた経験を持つ山口氏が社長に就任し、長谷川会長も含めた強力な経営体制が確立したことに加え、自社でこれまで培ってきたノウハウを他の福祉事業者にも共有するプラットフォーム事業の伸長により収益基盤が強固になってきたことを評価して、このタイミングで組み入れることとなりました。

コモンズ30ファンドの他の投資先に比べるとまだそれほど知名度は高くないかもしれませんが、障害者福祉の業界内では既に優位なポジションを確立しており、今後も高成長が継続することを期待しています。

シニア・アナリスト/ESGリーダー 原嶋 亮介

■ (4755) 楽天グループ

楽天グループの100%子会社の楽天モバイルは、2023年12月28日、携帯キャリアサービスの契約数が600万回線を突破したことを発表しました。契約数は、2023年9月で522万回線、10月542万回線で、2022年秋をボトムに回復を続けています。楽天グループの戦略事業であるモバイルセグメントの損益は、2023年12月期第3四半期(7-9月)で812億円の赤字(前年同期は1,176億円の赤字)。赤字は前年同期比で大幅縮小基調にありますが、赤字は続いており、契約数の増加はポジティブです。

ところで、楽天グループは、キャッシュカウである楽天市場や楽天トラベルなどの月間アクティブユーザー数で4,090万人(2023年9月末)、楽天カードの発行枚数で3,000万枚を突破(2023年12月)するなど、膨大な顧客基盤を持っています。楽天経済圏とのポイントサービスの連携や、携帯ネットワーク品質向上策などが進展しており、楽天経済圏の大きな顧客基盤に対し、楽天モバイルを契約する動機づけを強めています。

シニア・アナリスト 上野 武昭

■ (6367) ダイキン工業

2023年11月7日に2023年度第2四半期決算を発表しました。業績牽引ドライバーであったヒートポンプ暖房については、2022年度(台数ベース前年比153%)の成長から一服感を感じる年間計画としています。各国の補助金政策の打ち出し方や規制の変化等、様々な要因により消費者の思惑が交錯している状況です。EU、規制委員会、各国の環境規制方針、エネルギー安全保障等の動向次第では今後も一進一退の展開が想定されます。

一方でカーボンニュートラル推進では、世界のリーダーシップをとれるエリアであることも疑いようがありません。そのような中、米国では業務用途や工場用途の空調機器の拡販が進展しております。マクロ環境の追い風もあり半導体を中心とした工場建設の自国回帰の流れを受け、最大市場である米国における今後の展開にも期待したいと思います。

アナリスト 古川 輝之



こどもトラストセミナー「KUBOTA AGRI FRONT」で未来の農業を体験しよう!

2023年11月5日(日)、プロ野球日本ハムファイターズが北海道に新しくオープンした拠点、エスコンフィールドに隣接したFビレッジに、クボタが設けたエデュケーション施設「KUBOTA AGRI FRONT」にてこどもトラストセミナーを開催しました。

クボタは、売上高で約2兆7,000億円、海外売上高が約8割に上るグローバル企業ですが、食料・水・環境分野でクボタが貢献できるフィールドを広げ、グローバルメジャーブランドを目指しています。

というのも、世界の人口は1980年に44億人だったのが、足もとでは80億人、2050年までには97億人まで増える見込みです。それに伴って食料不足は深刻化することが容易に想像されますから、機械化などによる農業の生産性を高める必要があります。

また、水に関しても、世界人口の約3割が安全な飲み水や、水が身近にない環境にさらされているといわれています。

こうした課題に、クボタは命を支えるプラットフォーマーとして向き合っているのです。

そのクボタが「未来の農業」を体験できる学習施設としてオープンしたのが、「KUBOTA AGRI FRONT」。

農業経営をゲーム形式で学べるコンテンツやスマート農業が体験できます。

当日のこどもトラストセミナーでは、最初にクボタという会社について、そして、なぜ、コモンズがクボタに投資しているのか、をアナリストの古川よりお話しさせていただきました。

その後、いよいよツアーの開始です!

まずは、パネル展示などを見ながら、農業が直面している課題を学びました。

日本の食料自給率の低さ、世界的な人口増加に伴う、食糧不足の懸念、、、こうした課題に我々はどう向き合うのでしょうか・・?!

さて、こうした状況を踏まえた上で、本日のメインイベント、「アグリクエスト」の体験です。家族ごとにチームとなり、経営者になりきって農業経営を体験していくシミュレーションゲームです。次々と降りかかる難題を、自分たちで答えを探しながら得点を重ねていく、まさに楽しみながら農業経営を学べるゲームでした。

どういった作物を選ぶのか、また、規模は?

最新技術の導入や、はたまたマーケティング手法までを選択しながら農業経営の成功に向けて様々な選択を 行います。

「チームコモンズ」も挑戦しましたが・・・・結果はふるいませんでした。。。

その後は、未来の農業「スマート農業」の体験です。

温度や湿度が完全に管理されたハウスやコンテナの中で栽培されている野菜を実際に見て、機械が育った野菜を取り出す様子などを見せていただきました。

参加した子どもたちも、コンテナから野菜が出てくる様子に一瞬声を失っていましたが、安全かつ計画的に 栽培できることを学び、食糧問題の解決の一助になることを体感できた様子でした。

最後は、アグリフロントで栽培されたお米でできたおにぎりをいただきました。食の恵みに改めて感謝するとともに、わたしたちの命の源である食をより安全に豊かに守っていくための取組が重要だと改めて感じました。

参加いただいた親子からは

「昨年亡くなった祖父が農業を営んでおりましたが、父も私も事業承継しなかったため、今は農地を持て余しています。朝が早い農家の仕事の大変さや農家が稼げる仕組みづくり、ノウハウを習得できる場などがあればサステナブルな農業に繋がるのではないかと感じています。貴社の取り組みから今後も学ばせていただきます。貴重な機会ありがとうございました。」

といったお声をいただいています。

ご参加いただいたみなさま、そして開催に多大な協力をいただいたクボタさん、ありがとうございました!

イベントレポート詳細はこちらからご覧ください!

https://www.commons30.jp/contents/event_report/4454/



取締役マーケティング部長 福本 美帆



コモンズSEEDCapからのお知らせ

【12月は寄付月間~コモンズ関連イベント~】

- ◇コモンズSEEDCapに関して詳しくはこちら
- → http://www.commons30.jp/fund30/seed
- ◇今年度コモンズSEEDCap応援先 濱野将行さん率いる一般社団法人えんがおについてはこちら
- → https://www.engawa-smile.org/

コモンズ投信もこの寄付月間のムーブメントを益々活気づけ成長させるべく初年度から共同事務局、賛同パートナーとなり、現在はリードパートナーとしても関わっています。https://giving12.jp/
2023年の寄付月間は150件近い賛同企画がエントリーされ、賛同パートナーも2023年は1,058件となりました。

そんな中、当社ではコモンズ30ファンドの寄付のしくみコモンズSEEDCap/シードキャップの第14回応援 先最終候補者となった社会起業家2名とのオンライン対談イベントを開催しました。

【オンラインイベント】 寄付の力を教えてください

https://www.youtube.com/live/G2gz2zrfO84?si=NV5vrVTsmsDPZN0f

イベント開催時に展開されていたクラウドファンディングをご紹介いただきながら、おふたりが向き合われている「今、日本に暮らすこどもたちが抱える社会課題」、そしてその解決に取り組まれている活動について具体的に熱くお話しくださいました。そして今回は、コモンズ投信内の応援リーダーも登場!それぞれの活動の魅力や応援ポイントなどをご紹介しました。



12月は寄付月間!コモンズ投信もリードパートナー、共同事務局として関わる寄付月間は今年で9年目。今年は、毎年恒例のキックオフイベントが12月1日にはじめてハイブリッドの形で開催されました。



また第14回社会起業家フォーラム登壇者、白井智子さんの株式会社CHEERSのクリスマスフェス2023を協賛しました。

親子1500人以上満員御礼となった当イベントのコンセプトは「寄付」。

当社もイベント内で寄付クエストというワークショップを実施。おかね4つの使い方について話した後、参加したお子さんたちは会場内の出展団体に実際にインタビューしました。自分が応援してみたい寄付先を選ぶことで、自分はどんな未来が欲しいのか、そのために自分はおかねでどんなことができるのか、考えてみることのできるひとときとなりました。実際に寄付をしてみたお子さんたちもいて、なんと2日間で56.000円分もの寄付が集まりました。

【令和6年能登半島地震】寄付先一覧-支援金・義援金・ふるさと納税・募金等-(日本非営利組織評価センター調べ)

https://blog.canpan.info/cpforum/archive/2966

今回の能登半島地震による被害のための寄付先について、コモンズSEEDCapの最終選考委員会で外部委員をしていただいている日本非営利組織評価センター(JCNE)業務執行理事の山田泰久さんの寄付先のまとめもご参考にされてみください。



ソーシャル・エンゲージメント・リーダー 馬越 裕子



セミナーにご参加いただいたお客さまからいただいたお声をご紹介します。

アクティブ運用ってどうなの?

理解している知識を再確認できました。説明の仕方が今までと少々違い新鮮な印象を受けました。(70代・女性)

寄付の力を教えてください 寄付月間2023賛同企画

本当に素晴らしい活動だと思います。これからも応援しております。 あたたかな雰囲気でお話しされていたのが印象的でした。大変お疲れさまでした。(30代・女性)

お二人の思いが伝わってくるお話を伺うことができた。(60代・男性)

親子のための!おかねの教室&教育費づくり

帰宅後早速お小遣いを『貯めるにしようかな一使うにしようかなー』と迷いながらも貯金箱に入れていました。(年長の保護者さま)

お金を支払った後ろに様々な人が関わっていることを学べたようです。楽しかった。 (小学校3年生の保護者 さま)

いつもワクワクする企画をありがとうございます。企業を訪問することで、身近に感じられ投資するのが楽しみになります。(小学校6年生の保護者さま)

コモンズの視点~企業のミカタ~ ダイキンのご紹介

ダイキンについての概要をしれたから。また、分かりやすいお話をされていると感じた。(40代・女性)

ダイキンの意外な強みが理解できた。説明が分かり易かった。(70代・男性)

丁寧なご説明をありがとうございました。スコープ3を含む多排出企業に対する投資のご見解ご回答をもっと聞きたいと感じました。(50代・男性)

が お知らせ

Pick Up!セミナー

最新のセミナー情報はコモンズ投信ウェブサイトの<u>「セミナー情報」</u>を ご覧下さい。

https://www.commons30.jp/seminar/

◆2023年12月次運用報告動画もぜひご覧ください!

https://youtu.be/7eTAsjnggel

口祝!10周年

ザ・2020ビジョン運用報告会

1月10日(水)20:00~21:15

□祝!10周年

ザ・2020ビジョンお祝いパーティー

1月30日(火)19:00~21:00



ザ・2020ビジョン



コモンズ30塾

味の素株をお迎えして ASVレポートを読み解く

ロ【福岡開催】 コモンズ投信運用報告会

1月27日(土) 14:00~15:45

□コモンズ30塾

投資先企業「味の素㈱」をお迎えして ASVレポートを読み解く

1月17日(水) 19:00~21:00



コモンズ投信 運用報告会 2023年10~12月期



□奥田さんと現場をあるくほうぼくツアー 〜第15回コモンズ社会起業家フォーラム登壇者コラボ企画〜

1月20日(土) 10:00~16:30

ロコモンズの視点〜企業のミカタ〜 レーザーテックのご紹介 1月31日(水)20:00〜20:30 ロ【名古屋開催】 コモンズ投信運用報告会 2月10日(十)10:00~11:45

☆アーカイブ動画を<u>YouTube「COMMONSTV」</u>にて配信しております。 ぜひ、チャンネル登録をお願いいたします!☆

・「R&Iファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

・モーニングスター・ファンド・アワードについて

アワードは、リスク調整済みの中長期的なパフォーマンス実績と、ファンドの将来に関するモーニングスターの評価 であるモーニングスター・メダリスト・レーティング™の組み合わせによって決定されます。アワード は毎年行われており、ファンドの1年間のパフォーマンスを重視するのは適切であると考えていますが、ファンドはリスクを調整後の 3年および5年で高い相対リターンを達成している必要もあります。また、長期的にアウトパフォームし続ける潜在力についての将来的な評価を反映するため、モーニングスターのメダリスト・レーティングでポジティブ(金/銀/銅)の評価を得たファンドを選出の際に優先します。



販売会社名称	登録番号等		日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業 協会	一般社団法人 日本投資顧問業 協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
ソニー銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第578号	0	0		0
PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第50号	0			0
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第195号	0	0	0	0
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第165号	0	0	0	0
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第44号	0	0		0
株式会社秋田銀行	登録金融機関	東北財務局長 (登金)第2号	0			
株式会社足利銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第43号	0	0		
株式会社栃木銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第57号	0			
株式会社横浜銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第36号	0	0		
株式会社イオン銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第633号	0			
株式会社北海道銀行	登録金融機関	北海道財務局長 (登金)第1号	0	0		
岡三証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第53号	0	0	0	0
株式会社静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第5号	0	0		
静銀ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商)第10号	0			
株式会社福岡銀行	登録金融機関	福岡財務支局長 (登金)第7号	0	0		
株式会社熊本銀行	登録金融機関	九州財務支局長 (登金)第6号	0			
株式会社十八親和銀行	登録金融機関	福岡財務支局長 (登金)第3号	0			
株式会社百五銀行	登録金融機関	東海財務支局長 (登金)第10号	0	0		
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第164号	0	0		
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第142号	0	0	0	0

[•] 販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

販売会社名称	登録番号等		日本証券業 協会	一般社団法人 金融先物取引業 協会	一般社団法人 日本投資顧問業 協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
浜銀TT証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第1977号	0			
FFG証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長 (金商)第5号	0			0
株式会社京葉銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第56号	0			
株式会社十六銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第7号	0	0		
株式会社鳥取銀行	登録金融機関	中国財務局長 (登金)第3号	0			
tsumiki証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第3071号	0			
百五証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商)第134号	0			
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第61号	0	0	0	0
PayPay銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第624号	0	0		
株式会社西日本シティ銀行	登録金融機関	福岡財務支局長 (登金)第6号	0	0		
株式会社七十七銀行	登録金融機関	東北財務局長 (登金)第5号	0	0		
株式会社伊予銀行	登録金融機関	四国財務局長 (登金)第2号	0	0		
四国アライアンス証券株式会社	金融商品取引業者	四国財務局長 (金商)第21号	0			
京都信用金庫	登録金融機関	近畿財務支局長 (登金) 第52号	0			
株式会社佐賀銀行	登録金融機関	福岡財務支局長 (登金)第1号	0	0		
LINE証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第3144号	0			
株式会社山梨中央銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第41号	0			
SMBC日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第2251号	0	0	0	0
株式会社大垣共立銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第3号	0	0		
OKB証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商)第191号	0			
株式会社SBI新生銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社) ・販売会社により取扱いが異なる場合があり	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第10号	0	0		



販売会社一覧

販売会社名称	登録番号等		日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業 協会	一般社団法人 日本投資顧問業 協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
アイザワ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第3283号	0		0	0
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商)第140号	0	0		0
スルガ銀行株式会社	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第8号	0			
九州FG証券株式会社	金融商品取引業者	九州財務局長 (金商)第18号	0			
株式会社肥後銀行 (委託金融商品取引業者 九州FG証券株式会社)	登録金融機関	九州財務局長 (登金)第3号	0			
株式会社鹿児島銀行 (委託金融商品取引業者 九州FG証券株式会社)	登録金融機関	九州財務局長 (登金)第2号	0			
株式会社名古屋銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第19号	0			
株式会社香川銀行	登録金融機関	四国財務局長 (登金)第7号	0			
株式会社但馬銀行	登録金融機関	近畿財務局長 (登金)第14号	0			
リテラ・クレア証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第199号	0			
PayPay証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第2883号	0			
中南信用金庫	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第195号				
はくさん信用金庫	登録金融機関	北陸財務局長 (登金)第35号				
西武信用金庫	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第162号	0			
愛媛信用金庫	登録金融機関	四国財務局長 (登金)第15号				
鹿児島相互信用金庫	登録金融機関	九州財務局長 (登金)第26号				

[•] 販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。



コモンズ30ファンドのリスクについて

基準価額の変動要因

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

お客さま(受益者)には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

基準価額の変動要因となる主なリスク

株価変動リスク	当ファンドは実質的に国内外の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、または取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。
為替変動およびカントリーリスク	外貨建資産を組入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失を生ずることがあります。また、当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、当ファンドの基準価額が大きく変動するリスクがあります。



その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。



コモンズ30ファンドの費用について

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	(コモンズ投信の場合)ありません。 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社が、別途定める購入申込手数料 を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.3% (消費税込)が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年税込1.078%(税抜0.98%)を上限とした率を乗じて得た額とします。 信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用・手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額に対して年0.11%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有機関等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

|--|

野 お申込み	ナメモ	
その他	商品分類	追加型投信/内外/株式
	信託設定日	2009年1月19日
	信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には 信託期間の途中で信託を終了させることがあります)
	分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。 よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
	購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。
	購入価額	購入申込日の翌営業日の基準価額
	換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。
	換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
	申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。
	換金代金の支 払い開始日	換金申込日から起算して5営業日



ご注意事項

- ◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。
- ◆ファンドの組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。
- ◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。
- ◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。



関係法人

委託会社

コモンズ投信株式会社

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-5 VORT平河町 II 5階 (旧 平河町Kビル)

- ・金融商品取引業者
- ・関東財務局長(金商)第2061号
- ·加入協会 一般社団法人投資信託協会

お問い合わせ先

■コールセンター(受付時間/平日 午前10時~午後4時)

03-3221-8730 ■ウェブサイト

https://www.commons30.jp/